

(イ) JRの運転事故等の概況(九州管内)

JR3社(JR九州、JR西日本、JR貨物)の運転事故発生状況は表-1に示すように、総件数28件で対前年度12件(30%)減であった。

事故種別で見ると、前年度より踏切障害事故が7件減、人身傷害事故が4件減となっている。

原因別に見ると、図-1に示すとおり、部外原因が100%となっており、その主な内容は、踏切道(直前横断、停滞等)と線路内立入となっている。

表-1 管内運転事故件数の推移

事故種別		年度					
		25	26	27	28	29	30
列車衝突	件数						
	死亡						
	負傷						
列車脱線	件数	1	1		2		
	死亡						
	負傷	1	18				
列車火災	件数						
	死亡						
	負傷						
踏切障害	件数	25	24	21	18	20	13
	死亡	5	9	7	7	9	6
	負傷	19	8	5	10	16	2
道路障害	件数						
	死亡						
	負傷						
人身障害	件数	17	21	18 (1)	18	19	15
	死亡	12	16	11	7	16	12
	負傷	5	5	7	12	3	3
その他	件数					1	
	死亡						
	負傷						
合計	件数	43	46	39 (1)	38	40	28
	死亡	17	25	18	14	25	18
	負傷	25	31	12	22	19	5
列車走行キロ(千km)		81,071	80,517	80,560	78,743	78,536	74,079
100万キロ当たりの件数		0.53	0.57	0.48	0.48	0.51	0.38

(注) ()内は有責事故